

2025年度6月第12回定例理事会議事録

日時：6月16日（火）16時より

会場：日本人会事務局およびオンライン

出席者：富江、小和野、佐藤、山内、前田、関根、野口、宮森、松浦、小林、

小林（芳子） （理事会決議可能人数未達）

副会長挨拶と近況報告

佐藤氏によるオープニングリマークスで、7月総会準備、慰霊塔清掃、レオパレスでのチャリティーゴルフイベントについて報告されました。チャリティーゴルフは参加者数が例年より少なかったものの、教育部理事を筆頭とするボランティアの協力により大変盛況であったことが評価されました。

会長による日本人学校寄付金額の詳細検討

富江氏から今年度の日本人学校への寄付金額**47,500ドル**、実施時期**2025年度中**とする提案がありました。（後日書面決議予定・実施時期は**2026年度中**）過去数年の寄付実績を詳細に分析し、**2023年度**は秋祭り、チャリティーゴルフ、友達ランからの寄付、**2024年度**は総額約8万ドルの寄付実績を確認。今年度は春祭りの収益**5万ドル**強とチャリティーゴルフ収益約8千ドルを基に、過去の寄付比率を参考に金額を算出しました。

総務部報告：

会員状況及び会員特典拡充と運用開始準備

松浦氏から会員数の現状報告があり、祭りのために加入した**13社**により会員数と会費が増加したものの、前年比では減少していることが報告されました。佐藤氏から新会員カードのデザイン案**3つ**が提示され、グアムらしいデザインとジャパンプラブオブグアムの文字を図形化したデザインが含まれており、メールでの多数決により決定することとなりました。

佐藤氏から会員特典の詳細説明があり、7月から東京マート**5%**に加え、**PHRホテル10%**、ジョイナスけやき**10%**、ヴィレッジオブドンキー**5%**の優待が利用可能となりま

す。個人会員40ドル、家族会員60ドルの年会費で十分カバーできる充実した内容です。各社との覚書作成と現場オペレーションの調整が必要であることが確認されました。

総会準備と役割分担

松浦氏から7月14日にツバキタワーでの総会開催について報告されました。議長は高橋潤一朗氏、松浦氏のオフアイランドのため司会は今津理事、書記は関根理事が担当します。各部の活動報告準備と感謝状対象者の検討が各部長へ依頼されました。

総会後の親睦会はレストランでの開催が提案され、最大25名収容、通常60ドルプラス10%から20%の割引適用予定です。

サイパン義援金の状況と送金方法

宮森氏からサイパン義援金が現在5,464.75ドル集まっていることが報告されました。6月15日で募集終了し、6月中に小切手化または送金により届ける予定です。富江氏から9月期限の無料航空券を利用した手渡しの可能性も提案された。

教育部報告：

学校運営状況と予算実績

日本人学校の2026年度（会計年度4～3月）予算実績について、収入計画78万4,575ドルに対し実績77万9,789ドルで差異4,785ドルのマイナスでした。生徒数は全日制で計画対比プラス3名（5月に3名入学）と順調に推移。チャリティーゴルフは参加者48名（前回より3割減）でしたが、協賛企業はほぼ同数維持し、収益7,974ドルのうち7,000ドルをJIAGに寄付予定です。

青年部活動報告：

春祭りの特別会計がほぼ完了し、芳賀氏作成のインボイスにより未収金も徐々に回収されていることが報告されました。文化商工部との統合については5月29日に部長として話し合いを実施し、今後の方針決定を進める予定です。春祭りで余った飲み物の在庫処理について、慰霊塔清掃での配布が決定されました。

文化商工部報告：

慰霊塔清掃とジャパンサンデー準備

7月12日の慰霊塔清掃について、7時30分から11時30分、ジーゴ慰霊塔公園平和寺前集合で現時点23名参加確認。理事の早期参加登録と役割分担の事前準備が依頼されました。9月27日のジャパンサンデー・アートアンドクラフトフェアはマイクロネシアモールで開催予定、昨年同様500ドルでテナント借用し、日本人会保険でカバーする予定です。

渉外広報部：

ウェブサイト運営とキャンプブラズ見学提案

宮森氏からウェブサイト更新状況とアナリティクス報告があり、教育部報告およびJAL特別運賃のアクセスが多く人気が高いことが確認されました。キャンプブラズ見学について、地域理解、安全保障環境理解、日本政府資金投入施設との適切な関係構築、地域史理解深化を目的として、総領事館を窓口とした正式訪問を検討することが提案されました。

総領事館コメントと今後の協力

小林首席領事から総領事の日本人会活動への関心と慰霊清掃・総会への参加意向が伝えられました。慰霊清掃では例年通り総領事による一言挨拶が予定されています。日本人会とジャパンサンデーとの協力関係継続により相乗効果を上げていくことが確認されました。

会計状況確認

芳賀氏から5月末までの会計監査が進行中で今月末完了予定であることが報告されました。会費減少が大きな課題として挙げられ、全体的な運営収支への影響が懸念されています。富江氏により今後の書面決議、総会準備の打ち合わせ、各部資料提出期限の確認が行われ、理事会が終了しました。

行動項目

富江氏が日本人学校寄付金額と実施時期について書面決議を実施する。

佐藤氏が会員カードデザイン案についてメールで多数決を実施する。

佐藤氏が会員特典協力企業との覚書作成と現場オペレーションの調整を行う。

松浦氏が総会の親睦会会場を予約する。

各理事が総会用の活動報告資料を**6月30日**までに提出する。

宮森氏がサイパン義援金を**6月中**に小切手化または送金で届ける。

理事が慰霊塔清掃への参加登録を早期に行う。

宮森氏がキャンプブラズ見学について総領事館と正式に相談する。

富江氏が総会前に各部長以上でオンライン打ち合わせを実施する。

芳賀氏が会計監査を今月末までに完了する。